

【2004年4月から2012年7月までに脳内出血のため当院脳卒中センターに入院された方へのお知らせ】

<抗血小板薬服用中における脳内出血の発症に関連する因子の検討 について>

当教室では、川崎医科大学・附属病院倫理委員会の承認を得て、2004年4月から2012年7月の間に、当院脳卒中センターに入院された脳内出血の患者さんについて、抗血小板薬服用の脳内出血発症に関連する因子を検討する研究を行います。具体的には脳内出血の方で入院前に抗血小板薬を服用していたかを調べ、抗血小板薬内服中に発症した脳内出血と、抗血小板薬を内服していなかった脳内出血を比較し、抗血小板薬服用中に発症した脳内出血の誘因を研究します。

研究の実施期間は2012年8月から2014年7月31日の予定です。

1. 本研究は治療介入を行わない「観察研究」で、既存資料を用いた研究であるため、新たに人体資料は採取しません。また、個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。
2. 研究に関してご質問のある方、情報の使用を承諾されない方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。
3. 利益相反について：研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。

問い合わせ先：脳卒中医学 山下眞史

電子メール：[stroke@med.kawasaki-m.ac.jp](mailto:stroke@med.kawasaki-m.ac.jp)

電話：086-462-1111（代表）

FAX：086-462-1128（脳卒中医学研究室）